



10月は住生活月間

申し込み不要・参加費無料

住生活月間フォーラム 省エネ住宅がもたらすこと ～住まいが実現するわたしたちの健康～

今年4月に「省エネ性能表示制度」が始まったことから、今後、住まいを買うことや借りることを検討されている方の「省エネルギー性能」に対する関心はより一層高まると考えられます。

省エネ住宅に住むことはたくさんのメリットがありますが、特に「健康」にとってはプラスに作用するといえます。例えば、省エネルギー性能のひとつである「断熱性能」を上げることで、夏は涼しく冬は暖かく過ごせるだけでなく、睡眠や血圧に好影響を与えることが明らかになっています。また、昨今の新たな取り組みとして、交通事故死の約4.4倍の割合で発生している家庭内事故死を減少させるための先進的な機能を持たせた住宅の開発も進んできています。

このように、現在住まいに関して様々な観点から検討がなされておりますが、より健康で快適な住生活の実現に「省エネ住宅」がどのように寄与するかについて考えていきます。

開催概要

令和6年 10月 24日 (木)
14:00 ~ 16:30

内容

◇第1部：基調講演

〔講師〕

コマツ アキラ 氏

<株式会社サンプロ インベーションラボ 本部長／株式会社LOCAS 取締役／
一般社団法人 日本人の健康をつくる住宅
断熱リフォーム推進協議会 事務局長>



〔基調講演講師〕
コマツ アキラ 氏



〔総司会・コーディネーター〕
渡辺 真理 氏

◇第2部：パネルディスカッション

〔パネリスト〕 (五十音順)

伊香賀 俊治 氏

<慶應義塾大学名誉教授／一般財団法人
住宅・建築SDGs推進センター 理事長>



〔パネリスト〕
伊香賀 俊治 氏

野田 望 氏

<積水ハウス株式会社 プラットフォームハウ
ス推進部 ヘルスサービスデザイン室 スペ
シャリスト>



〔パネリスト〕
野田 望 氏

〔総司会・コーディネーター〕

渡辺 真理 氏

<アナウンサー>

視聴方法

- ・住生活月間オフィシャルサイトから、どなたでも無料でご視聴いただけます。
 - ・事前に視聴申込み等をしていただく必要はございません。
 - ・詳細につきましては、後日、住生活月間オフィシャルサイトにおいて掲載いたします。
- 住生活月間オフィシャルサイト：<http://www.jh-a.or.jp/jyuuseikatu/top.html>
※右のQRコードからもアクセス可能です。



【主催】 住生活月間実行委員会

【後援】 国土交通省

基調講演講師



株式会社サンプロ イノベーションラボ 本部長／株式会社LOCAS 取締役／
一般社団法人 日本人の健康をつくる住宅断熱リフォーム推進協議会 事務局長
コマツ アキラ

総合広告代理店でのキャリアを経て、ドイツの清掃機器メーカーで広報責任者として勤務。その後、2017年に長野県の住宅会社サンプロに入社。サンプロ Innovation Labを立ち上げ、サンプロの商圈認知度を大幅に引き上げ、ブランド力向上と売上拡大に貢献。現在は、地域創生と住宅業界の地位向上を掲げるLOCASで、全国の住宅会社のブランディングを手掛ける。また、2023年には「一般社団法人 日本人の健康をつくる住宅断熱リフォーム推進協議会」の立ち上げに携わり、事務局長として活動。業界に対しては正しい知識や施工技術の浸透を図り、生活者に対しては住環境・労働環境の向上が健康に繋がるという意識のパラダイムシフトを様々なメディアと共に推進している。

パネリスト<五十音順>



慶應義塾大学名誉教授／一般財団法人住宅・建築SDGs推進センター 理事長
伊香賀 俊治 (いかが としはる)

1959年東京都生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業・同大学院修了。(株)日建設計環境計画室長、東京大学助教授、慶應義塾大学理工学部教授を経て、2024年より現職。専門分野は建築・都市環境工学。主な研究課題は『住環境が脳・循環器・呼吸器・運動器に及ぼす影響実測と疾病・介護予防便益評価』。博士(工学)、日本建築学会副会長、日本LCA学会副会長を歴任。共著に『最高の環境建築をつくる方法』、『すこやかに住まう、すこやかに生きる、ゆすはら健康長寿の里づくりプロジェクト』。監修に『“生活環境病”による不本意な老後を回避する—幸齢住宅読本』。



積水ハウス株式会社 プラットフォームハウス推進部 ヘルスサービスデザイン室
スペシャリスト

野田 望 (のだ のぞみ)

大学卒業後、日系自動車メーカーに入社。同社研究所にて量産四輪自動車の灯火器設計、ロボティクス技術を応用した次世代モビリティや自動運転技術の研究開発、モビリティサービス企画等に従事。その後、日系コンサルティングファームにてスマートシティ、製造業DX、メタバース等に関連する新規事業企画を経て、2023年より現職。「わが家を世界一幸せな場所にする」というグローバルビジョンの下、家で取得した住まい手の生体データを活用した、住宅における健康サービスの企画・開発に従事している。

総合司会・コーディネーター



アナウンサー
渡辺 真理 (わたなべ まり)

神奈川県横浜市生まれ。横浜雙葉小中高、国際基督教大学(ICU)卒業後、TBSにアナウンサーとして入社。「モーニングEye」「クイズダービー」「加トちゃんケンちゃんごきげんテレビ」「そこが知りたい」「筑紫哲也NEWS23」などを務めた後、フリーに。その後、「ニュースステーション」(テレビ朝日)「最終警告! たけしの本当は怖い家庭の医学」(朝日放送)などに出演。現在はテレビ東京系列「知られざるガリバー」を担当するほか、糸井重里氏主宰のウェブサイト「ほぼ日刊イトイ新聞」で「マリーな部屋」の連載、テレビ、ラジオ、執筆活動、コンサートやイベントの司会など幅広く活動中。